



食クラスター  
「地域フード塾」事業



2021年度

# 食クラスター【地域フード塾～絶品コース】第9期



「地域フード塾」では、講義、討議のほか、地域研修や企業視察も行い、絶品づくりを目指す

- 1 無事に修了した9期生。副知事や講師陣と記念撮影
- 2 一般社団法人流通問題研究協会元会長で、フード塾顧問の三浦功氏。著書に「地域絶品づくりのマーケティング～地方創生と北海道フード塾」など



## 地域資源を有効活用できる人材育成を目指して

北海道では、地域における食関連産業力の向上を図るため、産学官金のオール北海道体制で「食」の高付加価値化を目指す食クラスター活動を展開しています。その活動の一環として、道内各地で商品(食品)づくりに携わる方などを対象にした「食クラスター『地域フード塾』」を実施。今期で9年目となります。

「地域フード塾」は、マーケティング手法の活用と併せて、地域特有の資源を有効に生かした商品(絶品)づくりや、地域ネットワークを

活用したプロジェクト展開等を図ることのできる人材を育成。コロナ禍で急速に拡大している巣ごもり需要を取り込むためのスーパーマーケット市場の講義や視察、Eコマースに関する実践的な講義など、ウィズコロナ・ポストコロナにおける変化対応力を身につけることを意識した内容で、食クラスター活動をより推進させていくことを目的としています。

主催：北海道 共催：株式会社北洋銀行、大和証券株式会社、帯広信用金庫

# 食クラスター【地域フード塾～事業化コース】第3期



「事業化コース」は塾生たちが事業を展開するにあたり、より実践的な手法の習得を目指し、勉強会の枠を超えた参加型カリキュラムを中心に構成している

- 1 事業化コースの3期生として、修了を果たした塾生たち
- 2 全体プロデュース兼講師の前田直樹氏。中小企業診断士として数多くの経験から個別指導にあたる



## 事業計画の立案を通して経営力をアップ

2013年から開催してきた「地域フード塾」では、8年に渡り、202名 of 修了生を輩出してきました。2019年度から、これまでの修了生を対象とした「塾後の塾」となる事業化コースを展開。事業計画の立案を通して「商品(絶品)づくり」における経営力を磨き、新事業の展

開・事業の多角化に取り組み、高付加価値市場への販路拡大を目指す人材の育成を目的としています。自社の財務分析から事業計画の立案など、塾生ごとに個性を高めた内容となっています。

主催：北海道 共催：株式会社北洋銀行、大和証券株式会社、帯広信用金庫

## [絶品コース]

### 第1回・絶品マーケティングの 基本戦略と地域絶品商品開発

# 札幌

9月6日(月)～7日(火)

北洋銀行セミナーホール  
(オンライン講義)

研修の初回は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、急遽、オンライン参加に切り替えての実施となった。



#### 絶品マーケティングとは？

実践的で多彩な講義

地域絶品マーケティング戦略をメインに、営業戦略、売れる場づくり、物流の仕組みなど、幅広いテーマでカリキュラムを構成。グループに分かれて討議をしたり、講義後には多くの質問が出るなど、オンライン参加の状況でも、塾生の活発な参加が見られた



#### 人的ネットワークの構築

塾生や講師、  
地域との絆づくりも、  
この塾の大きな目的

この研修はノウハウを得るだけでなく、将来に続く貴重なネットワークをいかに築くかを重要視。フード塾のOB達も講師として、自らの経験談を惜しみなく披露してくれる。塾生達にも能動的な参加を求め、講義や討議を通して、絶品マーケティングの「考え方」を身につけてもらう



#### 2021年度 開催概要

##### ■ 地域フード塾～絶品コース研修(全9日間)

第1回 札幌市	令和3年 9月 6日～ 7日
第2回 札幌市・帯広市 稚内市・函館市	令和3年10月 4日～ 5日 令和3年10月 7日～ 8日
第3回 札幌市	令和3年10月27日～29日
第4回 札幌市	令和3年11月25日～26日

##### ■ 成果発表会・修了式

札幌市 令和4年 1月25日

#### 2021年度 講師陣 (敬称略/50音順)

- 青島 弘幸(創発コンサルティング 代表/中小企業診断士)
- 内田 勝規(㈱オフィス内田 会長)
- 小野 司 (一般社団法人日本シールドマスター協会 代表理事/中小企業診断士)
- 桐生 宇優(北雄ラッキー㈱ 代表取締役社長)
- 斉藤 博之(北海道物流開発㈱ 代表取締役会長)
- 佐竹 嘉廣(合同会社廣龍 代表/一般社団法人流通問題研究協会 理事)
- 田村 茂 (office igatta 代表)
- 抜山 嘉友(北海道・地域と食のプランナー/  
中小企業庁 北海道よろず支援拠点コーディネーター)
- 橋本 佳往(一般社団法人流通問題研究協会 専務理事)
- 三浦 功 (一般社団法人流通問題研究協会 元会長/フード塾顧問)
- 水沼 正明(公益財団法人北海道科学技術総合振興センター  
地域連携支援部 担当部長)
- 村澤 規子(北の旅レシピ 代表)
- 森川 大 (生活協同組合コーさっぽろ 宅配事業本部 企画部 部長)
- 吉岡 史世(北海道とさんこプラザ 札幌店 店長)
- 「フード塾」OB会(E-ZO)メンバー

#### 2021年度 開催概要

##### ■ 地域フード塾～事業化コース研修(全7日間)

第1回 札幌市	令和3年 8月27日
第2回 札幌市	令和3年 9月10日
第3回 札幌市	令和3年10月 1日
第4回 札幌市・積丹町	令和3年10月25日～26日
第5回 札幌市	令和3年11月29日～30日

##### ■ 成果発表会・修了式

札幌市 令和4年 1月25日

#### 2021年度 講師陣 (敬称略/50音順)

- 岩井 宏文(㈱積丹スピリット 代表取締役)
- 東方 博之(㈱北洋銀行 地域産業支援部 管理役)
- 抜山 嘉友(北海道・地域と食のプランナー/  
中小企業庁 北海道よろず支援拠点コーディネーター)
- 橋本 佳往(一般社団法人流通問題研究協会 専務理事)
- 前田 直樹(前田直樹経営研究所 代表/中小企業診断士)

## 第2回・地域資源の活かし方と 先輩OBの取組みから学ぶ知恵と工夫

# 札幌 江別

10月4日(月)～5日(火)

大和証券 札幌支店

各地域に分かれての第2回研修は、フード塾OB企業を視察。いかに地域資源の活用を実現しているかを現場で学び取った。



### 地域ならではの、自社ならではの価値は？

地域のストーリーを商品に盛り込んだ絶品づくり

地域に根ざし、自社のオリジナルな魅力に転化して奮闘しているOB企業を訪問。先輩達の生の声に直接触れる機会を設けた。さまざまな挑戦を続ける「Ambitious Farm」では、大きな刺激を得た



### 強みを磨いて 独自のお役に立ちに！

地元の魅力を  
形にして発信

地域や取引企業にとってのお役立ちこそ自社の絶品と考えて研究所を作った「江別製粉」や豆腐店の枠を超えてヘルシースイーツに取り組む「菊田食品」など、絶品づくりの実例は、具体的な気づきをもたらしてくれる

# 帯広

10月4日(月)～5日(火)

帯広信用金庫 中央支店

生産現場の厳しさ、その中で生み出す豊かで新しい発想。地元先輩方の言葉が実感を伴って、心に突き刺さる。



### 地元根づく生産現場を視察

生産者ならではの熱い思いに触れる

足寄ひだまりファーム「Café de Camino」と「前田農産食品」を視察。地元の食材や風土を活かした生産現場でのチャレンジを目の当たりにして、地域ブランドにこだわることの難しさや可能性、安心安全を守り抜く厳しさなどを感じ取ることができた



### 意見交換や討議で強まる絆



学びをもとに自社の  
目標や行動計画を  
明確化

視察後は、強い意思のもとに入塾した仲間たちとの討議。各自の事業計画案について積極的にアドバイスをし合い、活発な意見交換が行われた

# 稚内

10月7日(木)~8日(金)

宗谷総合振興局

タイムリーにニーズをとらえ、地域の魅力を自社の強みへ。視察の狙いは、自社の戦略を見つめ直し、あらためて考えるきっかけを作ること。



## リアルな成功談・失敗談が大きなヒントに

新鮮な視点で  
発想転換した実事例

稚内会場は地域色たっぷりの視察ルート。ターゲットを絞り込んで土作りから取り組んだ「宇野牧場」や、食卓をイメージできる海産土産を開発した「中央水産」など、先輩方の経験談が今後の貴重な財産になる



## 買いたくなる売り場づくり

流通の現場で学ぶ人気商品の理由

人気商品は道北の魅力をどのように表現しているか。「天塩の國」が受託運営する道の駅てしおの売店では、売られている土産品や宇野牧場の牛乳を使ったコラボ商品など、ヒットの理由を教えてもらった



# 函館

10月7日(木)~8日(金)

旧松橋商店 港の庵

各地域ごと、少人数に分かれての研修は、ネットワークの形成も大きな狙い。地域視察や討議を重ねて、塾生同士やOB達との絆が深まっていく。



## 地元の歴史や文化を活かして

自社商品に  
どう付加価値をつけるか?

函館会場の視察先は、「箱館醸蔵」「福田農園」「日乃出食品直売店」「小田島水産食品」と多彩。それぞれが地域色を自社の絶品づくりのコンセプトにいかにつまみ込んで、豊かな食や自然をどのように発信しているかを学んだ



## 3か年計画の作成に着手

目標を明確にして行動計画を作成

討議会場は地域の文化が色濃く残る歴史的建造物。講義や視察の学びをもとに、自社の強み弱みを冷静に分析し、具体的な行動計画に落とし込む。講師や仲間のアドバイスが新たな気づきをもたらしてくれる



## 第3回・売れる商品づくりのポイントとマーケティング財務

# 札幌

10月27日(水)～29日(金)

北洋銀行セミナーホール

売り方がオンラインにシフトされるなか、地域絶品のデジタルマーケティングを学ぶ。ほかにも売れる商品の違い、財務の基礎知識など、実務直結の講義を実施。



### すぐに役立つノウハウを提示

売れる地域絶品とは？

北海道どさんこプラザの店長や著名パイヤーなど、各分野の専門家に講義を依頼。「アイビック食品」の進化型スタジオや「ラッキー山の手店」を視察。大きな刺激を得た



## 第4回・わが社の3か年計画とマーケティング戦略の構築

# 札幌

11月25日(木)～26日(金)

大和証券 札幌支店

研修最終回は今までの講義の集大成。自社の3か年計画を講師や仲間と共に再整理し、真剣に向き合い作り上げた。



各自、完成させた「自社の今後3か年の行動計画」を発表。必ず実行するという強い意思のもと、共有し合う

## 経営力を磨くため、財務知識と事業計画の立案ポイントを学ぶ

# 札幌 積丹

8月27日(金)、9月10日(金)、

10月 1日(金)、10月25日(月)

大和証券 札幌支店

10月26日(火)

積丹スピリット

11月29日(月)、11月30日(火)

大和証券 札幌支店



### 事業計画づくりは財務の基礎から

自社の目標と課題を明確に

「塾後の塾」は自社の経営を見直し、課題を明確にするところからスタート。財務の基礎を学び、経営課題については、集団コンサルティング方式で話し合いを重ねる。町を巻き込んだ事業計画の実現事例として、積丹スピリットの視察も実施



### 絶品力は粗利と利益率

数字はウソをつかない。実現性の高いアクションプランを作成

徹底した財務分析と講師の個別指導のもと、各自、事業計画書を完成させる。総仕上げは、金融機関への借入相談を想定した模擬プレゼンテーション



## 今日こそがスタートライン 危機感を乗り越えた決意表明

# 札幌

1月25日(火)

札幌パークホテル

今年度は絶品コース31名、事業化コース9名、計40人の修了生を輩出。各自の力強い決意表明に続き、修了式を開催。修了証書を胸に、これが新たなスタートであるという覚悟を共有した。



修了式のあとは、同日同会場で開催された、食のサポーターや専門家(シェフ、パイヤー)たちによる「食のブランド・ステップアップ相談・商談会」にも参加。早速、計画実現に向けての大きな一歩を踏み出した



## フード塾および 地域フード塾修了生に よる会員組織

## 「E-ZO(イーゾ)」との 連携ネットワークを構築

食クラスター「フード塾」および「地域フード塾」事業は、今期9年目。これまでの修了生は道内全域に、延べ233名となった。その修了生有志が集結。このネットワークをより強固にして継続させようと2017年に発足した会員組織が「E-ZO(イーゾ)」であり、「地域フード塾」のスムーズな運営も、「E-ZO」との力強い連携に支えられている。



E-ZOメンバーは「事業化コース」への参加のみならず「絶品コース」にも深く関わっている。視察受入のほか、何人ものOBが先輩かつ講師という立場で参加。身近な存在の活動報告は、塾生達に大きな自信を与える。また、切磋琢磨して築いた仲間意識や信頼関係が、今後の地域ネットワークの形成にも発展していく



## 新型コロナ感染防止対策について

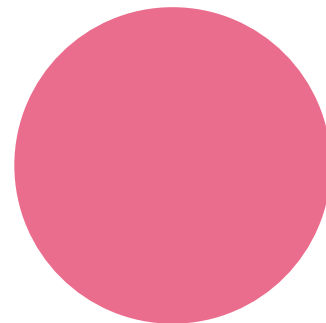


今年度も新型コロナ感染症が猛威をふるう状況下での開催になったため、参加関係者も最小限にとどめ、マスクや手袋の着用に消毒作業、ソーシャルディスタンスや飛沫防止シートなど、数々の感染防止対策を徹底。講義はオンライン開催も実施し、コロナ禍においても前に進む戦略に重きを置いて取り組んだ

# 北海道食のキーパーソン育成研修等事業 2021年度 食クラスター「地域フード塾」研修修了者

## [絶品コース]

上田 桂輔	旭川市	株式会社うえ田 代表取締役
雅楽川 沙知	北見市	丸喜北日本物流株式会社 代表取締役
大川 聖之	士別市	士別市あさひ地区農業研修生
奥寺 弘務	札幌市	株式会社グラッド 専務取締役
加藤 由紀	月形町	月形黒毛和牛母牛研究会 事務局 代表
紀 加奈子	岩内町	一八興業水産株式会社 取締役
倉増 伸江	七飯町	一般社団法人七飯町振興公社
小寺 沙織	恵庭市	ファームこでら
佐藤 昌人	知内町	有限会社知内温泉旅館 専務取締役
朱田 年秀	恵庭市	一般社団法人MPCジャパン 代表理事
鈴木 彰二	石狩市	株式会社鈴木総合食品 代表取締役
滝 正	枝幸町	有限会社瀧源商店 取締役
田畑 正仁	帯広市	PIZZA カチバル 代表
対馬 正樹	函館市	株式会社エビスバック 代表取締役
徳永 善也	札幌市	株式会社千野米穀店 代表取締役
中岡 亮太	苫小牧市	有限会社ビクトリーパーク 代表取締役
長島 昌志	倶知安町	Hokkaido700株式会社 代表取締役
永田 貴之	浦河町	マイクソーセージ 代表
庭山 貴行	室蘭市	有限会社ドラゴン 取締役
長谷 浩一	弟子屈町	長谷製菓株式会社 代表取締役副社長
林本 健志	新得町	十勝Fruits Village 代表
平川 賢一	せたな町	ひらかわ牧場 代表取締役
船田 満	砂川市	おむすび満 店長
細矢 千佳	足寄町	有限会社足寄ひだまりファーム Café de Camino 店長
桃井 直裕	美瑛町	株式会社ビバ研究所 代表取締役
矢野目 伸一	石狩市	鮭爽醇鳥 ひだか 代表
山下 雅広	札幌市	麵匠MASAプランニング 代表
山下 喜久	寿都町	株式会社山下水産 専務取締役
湯浅 哲	福島町	有限会社ヤマキユウ西川水産 専務取締役
吉川 衆司	木古内町	一般社団法人木古内公益振興社 道の駅みそぎの郷きこない センター長
吉田 隆人	札幌市	有限会社北創フーズシステム 特販事業部 部長



## [事業化コース]

小原 伸也	七飯町	株式会社小原 専務取締役
川村 淳也	函館市	株式会社マルヒラ川村水産 代表取締役
佐々木 克彦	札幌市	株式会社アスモ 代表取締役社長
鈴木 知克	占冠村	株式会社占冠山村産業振興公社 取締役
曾賀 玄瑞	苫小牧市	株式会社苫食 専務取締役
田村 直人	新ひだか町	株式会社アンビックス 執行役員 日高エリア総支配人
沼田 正俊	足寄町	有限会社足寄ひだまりファーム 代表取締役
原崎 拓也	鷹栖町	原崎農園 代表
古田 亜由美	北見市	株式会社エフゾーン 代表取締役

※以上、五十音順

